

おおいた市推しショット!!

表紙の写真は、今年度大分市親善大使に選ばれた3人です😊
3人は、令和4年5月30日から2年間、市の観光・特産品・イベントなどのPR、観光客の誘致活動などに取り組みます👏
撮影地は、恋人の聖地としても認定されている田ノ浦ビーチ🌊
この日は、30℃を超える暑さの中、爽やかな笑顔で取り組んでくれました🌟
これからも大分の魅力を発信していきますので、よろしくお祈りします🙏
市公式SNSでは、イベント情報やまちの風景など大分市の魅力を発信中👉ぜひご覧ください👀



(左から) 富高友莉さん 土肥有貴さん 野口裕美さん

市公式 SNS では、旬な情報を発信中!



市公式 SNS はこちら▲

市民図書館からのお知らせ

小学生ビブリオバトル

お気に入りの本を紹介しあうゲームです。
日時：8月21日(日) 午前10時～
場所：市民図書館 2階会議室
対象：市内の小学5、6年生
申込み：氏名、学年、連絡先、紹介する本を、直接または電話で、8月14日(日)までに市民図書館へ。



市民図書館 ☎576-8241

このコーナーでは、市民図書館が所蔵している新刊を紹介します。



この都道府県が第一号!

『集まれ!日本全国イチバンじまん』編集委員会:編
汐文社

47都道府県で歴史や地形の違いがありますが、調べてみるとそれぞれ意外な日本一があることが分かりました。その中で一番早いことを比べたのがこの本です。なぜ日本で最初だったのか、理由や時代背景も分かりやすく書かれています。大分県が一番早かったことは何?

日本で最も美しい村をつくる人たち

季刊日本で最も美しい村制作チーム:著
エクサピーコ

小さい村でも多様な地域資源を生かし、美しい景観や文化を守っていかうというプロジェクトを取材した本です。人々の笑顔が雄大な自然と相まってとても魅力的で、豊かに生きるとはこういうことかと教えてくれます。美しい村の写真集としても読み応えがあります。



わが家のおかずに! おおいた香り野菜レシピ

パセリのスムージー



パセリ

料理の付け合わせとして脇役のイメージが強いですが、実はとても栄養が豊富で、強い骨づくりに欠かせないビタミンKをはじめ、ビタミンCや鉄分などを多く含んでいます*。
※参考:日本食品標準成分表2020年版(八訂)

●材料(4人分)

パセリ(葉) 50g
バナナ 1/2本
牛乳 500cc
ハチミツ 大さじ1/2

●作り方

- ①洗って水気を切ったパセリとバナナと牛乳300ccをミキサーにかけ、よく混ぜる。
- ②①に残りの牛乳200ccとハチミツを入れてミキサーにかける。

レシピ提供者:JAおおいた中部事業部パセリ部会

農政課 ☎537-7025



大分市公式動画チャンネルでは、その他のレシピも公開中!

人権・同和教育シリーズ 524

人の生き方を考える 気づくことから...



「子どもが小学生になった途端、習い事を勧誘する電話やダイレクトメールが届くようになったよ。うちだけかな?」

と仲のいい同僚から尋ねられました。わたしが「うちもだよ。住所や電話番号をむやみに教えた覚えはないんだけど、どこで情報を得たのか不思議だよな。お互い気を付けようぜ」と伝えると、同僚は「俺たちが気を付けることなのか」とけげんそうに答えたのでした。

親切のつもりで言ったのに、何気なくさわったのかと疑問に感じながら、一人昼食に向かう途中、点字ブロックの上に置かれた自転車に気が付きました。「誰だよ、ここに置いたのは。危ないだろ」と腹立たしい思いで自転車を動かし終えたとき、同僚に発した「気を付けようぜ」の言葉を思い出したのでした。

わたしは急いで会社に戻り、同僚に今あった出来事を話しました。そして「点字ブロックの上に物を置くことが問題なんだから、その行為をなくさないといけないんだ。さっき

の勧誘の話も、俺たち情報を知られる側が『気を付ける』ことは大事だけど、それは本当の解決にはつながらないよな」と伝えました。

うなずきながら話を聞いていた同僚は「覚えてるか?昔、出身地を理由に、俺が結婚を反対されたときのことを。親身に相談に乗ってくれて『生まれは、本人に責任のないことだ。それを理由に結婚に反対するなんて差別だ。お前は絶対悪くない。差別をする人が悪いんだ』って言うてくれたよな。あのときは本当にうれしかったし、心強かったよ」と言ったのです。

「そうだったな。差別は、する側の問題なんだから、される側に『差別されないように気を付けるよ』って言うのはおかしいよな。分かっているつもりだったんだけどな。ありがとう」と言うわたしに、同僚は笑顔で応えたのでした。

部落差別をはじめあらゆる差別を解消するためには、わたしたち一人ひとりが「差別はする側の問題である」という認識を持つことが大切です。

※8月は「差別をなくす運動月間」です。ちよっと立ち止まって、日常生活の中の当たり前を見つめ直してみませんか。